



「わたしたちの人権宣言（スマホ・ケータイ版）」

今、毎日のように新聞やテレビのニュースで「LINE」等でのやりとりが原因のトラブルの報道を目にします。思わず目を覆いたくなるようないじめや中傷、暴力、なかにはかけがえのない大切な命が失われるケースもあります。わたしたち自身や身のまわりは大丈夫と言えるのでしょうか。

わたしたちはみな「いじめ」はいけないとわかっています。ささいな言葉で人が傷つくことも経験で知っています。「仲間」は何よりも大切だと思っています。日々の学校生活において人権の大切さを学んでいます。自分自身の大切さや仲間の大切さ、そしてかけがえのない命の大切さを学んでいます。

みなさんも自分自身や仲間を大切にすることのすばらしさを感じたことがあるのではないのでしょうか。

わたしたちは、自分自身を大切にしたいです。わたしたちは、仲間を大切にしたいです。

わたしたちは、かけがえのない「命」を大切にしたいです。

そして、ともに学ぶ仲間とつながりを深め、仲間とともに成長していこうと思います。

それは、学校の先生からの指導ではなく、保護者（PTA）からの依頼でもなく、地域のみなさんたちの声かけからでもなく、

わたしたちは、わたしたちで、わたしたちを守っていきたいと考えます。

しかし、一人だけの力は弱いものです。だからこそ、宝城中学校の生徒全員で取り組みたいと考えます。

わたしたちは、全員が安心してこの宝城中学校で生活するために、生徒総会で決議し、以下のことを宣言します。

- 一 わたしたちは、夜十時以降はやりとりをやめます。
- 二 わたしたちは、相手のことを考えて言葉を選びます。
- 三 わたしたちは、個人情報を守ります。
- 四 わたしたちは、自分の言動に責任をもちます。
- 五 わたしたちは、「宣言」を守るためにお互いを助け合います。

二〇一五年五月一日 生徒総会にて決議

二〇一五年度 小都市立宝城中学校 生徒会

「わたしたちはわたしたちでわたしたちを守る！」

わたしたちの人権宣言 ～スマホ・ケータイ版～

平成27年度の生徒総会で、「私たちの人権宣言～スマホ・ケータイ版」が決議され、取組がスタートしました。

冬休みのリーダー研修会で、リーダーの子どもたちは「ぜひ取り組みたい」と決心しました。その決意は、日々の生活の中で人権の大切さを学んでいる子どもたちの「**わたしたちは、わたしたちで、わたしたちを守っていききたい**」という強い決意でした。

まず、3月に「自己をみつめる」アンケートを実施しましたが、その結果33.3%の子どもたちが「メールやLINEで困ったことがある」ことや、63.4%の子どもたちが「ルールがあったほうがいい」と感じていることがわかりました。

次に、4月15日に全ての学級で、リーダーたちが趣旨を説明し、各学級で宣言を考える授業を行いました。各学級とも真剣な話し合いが行われ、「人が傷つく言葉は書かない」や「相手のことを考える」等、たくさんの意見が集約されました。

そして、5月1日の生徒総会をむかえました。

「わたしたちは、自分自身を大切にしたいです。わたしたちは、仲間を大切にしたいです。

わたしたちは、かけがえのない『命』を大切にしたいです。そして、ともに学ぶ仲間とつながりを深め、仲間とともに成長していこうと思います。宝城中学校の生徒全員で取り組みたいと考えます。」という力強い言葉のあとに、右に示しています五つの宣言が提案され、みごと賛成多数で議決されました。

まさに、リーダーの問題提起に対して全校生徒で考え決めた「人権宣言」となりました。

宣言は、完成させたあと、校区の小学校や公民館などにも掲示してもらっています。

そして、その取組のことを平安小郡市長に報告しました。

生徒会執行部の子どもたちは、表情は緊張しながらも半年かけて取り組んできたことについて報告することができました。「**私たちは私たちが私たちを守っていききたい!**」と堂々と述べていた姿が印象的でした。

これからも、継続して取り組んでいきたいと思っています。

わたしたちは

- 1 夜10時までにやりとりをやめます
- 2 相手のことを考えて言葉を選びます
- 3 個人情報を守ります
- 4 自分の言動に責任をもちます
- 5 「宣言」を守るために互いを助け合います